

## MCR 学級 社会教育施設見学会

### ○ 目的

- ・学級生が社会教育施設の見学を通して市の魅力に触れ、郷土愛を深められる。
- ・情報交換等を通し家庭教育学級の活性化を図る。

### 1 戸定が丘歴史公園

#### (1) 日時、参加人数

10月17日(火) 10:00~12:00 19人

10月18日(水) 10:00~12:00 28人

#### (2) 内容

- ① 開会行事 担当職員と松戸シティガイドの紹介、名誉館長挨拶、参加者自己紹介
- ② 学習支援専門員による紙芝居
- ③ 見学 17日(火) 戸定邸→戸定歴史館→東屋庭園  
18日(水) 東屋庭園→千葉大学園芸学部庭園→戸定邸
- ④ 閉会行事 次回のMCR学級の紹介、諸連絡



#### (3) 概要

両日とも天候に恵まれた中で、17日は戸定邸客間で、18日は公園中ほどの東屋付近で見学会を担当する戸定歴史館職員と松戸シティガイドの紹介を行いました。続けて、配付した名札に記載された三つの班ごとに自己紹介を行い参加者の交流をしました。

戸定邸の広間では 学習支援専門員による戸定邸についての紙芝居があり、施設の概要を学習しました。続けて班ごとに松戸シティガイドの皆さんの解説を聞きながら戸定邸内を詳しく見学しました。戸定歴史館と東屋庭園では館内の展示物や庭園整備の経緯や植栽などを名誉館長の説明を聞きながら見学しました。

千葉大学園芸学部庭園では松戸シティガイドの皆さんの案内のもと、班ごとにイギリス式庭園、フランス式庭園、イタリア式庭園を見学しました。



続けて班ごとに松戸シティガ



#### (4) 参加者の主な感想

- ・知らなかったことばかりでしたが、ガイドさんの丁寧な説明もあり、とてもわかりやすく楽しく聞くことができました。戸定邸は思ったより広くしっかり当時の様子がわかり、ありがたく思いました。松戸の良いところをまた一つ発見できて良かったです。今度は家族で来たいと思います。
- ・名誉館長さんのお話を何度も聞いておりますが、並々ならぬこだわりと、戸定邸全てを愛されているのだと感じます。松戸に移り住んで早10年。近隣にこんな素晴らしい場所があるのは幸せなことです。千葉大庭園はガイドさんのわかりやすい説明で、それぞれの魅力を知ることができました。できましたら来年度もこのコースを実施していただき、もう少しこちらの庭園見学も長く設けていただけたら嬉しいと思いました。皆さま、素敵な時間をありがとうございました。
- ・イタリア式、フランス式、イギリス式等、様々な庭園形式を知ることができました。季節ごとの戸定邸が好きです。毎回ロマンがあり感動します。

## 2 松戸市立博物館

### (1) 日時、参加人数

10月31日(火) 10:00~12:00 20人

### (2) 内容

- ①開会行事 学芸員より企画展についての説明
- ②見学 企画展、常設展、復元竪穴住居の3か所を自由に見学
- ③閉会行事 次回のMCR学級の紹介、諸連絡

### (3) 概要

講堂にて2名の学芸員より企画展「あの日の“まつど”-写真でふりかえる150年-」について、スクリーンを通したガイダンスがありました。たくさんの質問を企画展では2名の学芸員に、常設展及び復元竪穴住居では博物館職員に対応していただき、松戸市の歴史について一層理解を深めることができました。



今回は参加者がそれぞれの興味関心に応じて個人のペースで見学しました。参加者の多くが企画展で展示されていた松戸の過去の写真に魅了されました。

### (4) 参加者の主な感想

- ・千葉県150周年、松戸市80周年、博物館30周年ということでこれまでのあゆみやこれほどの所蔵物が残っていることにまず感動しました。いかに現在の松戸につながっているか、目と耳でたくさん知ることができました。毎年ながら見学時間があっという間でした。企画展にほとんどの時間を費やしてしまい、常設展と復元竪穴住居の見学が駆け足となってしまいました。もう少し長く時間を設けてくださると良いと思いました。帰ってからのいただいた資料を今日の見学を思い出しながらじっくり眺めたいと思います。いつもありがとうございます。
- ・とても貴重な資料を実際に見ることができて本当に良かったです。今住んでいる所、普段見ている所、利用している所の昔の姿が知れて、とても興味深く見入ってしまいましたし、リアルなそのままの写真から、当時の様子が見られて、今につながっているのだと感ずることができました。膨大な資料をこれだけわかりやすくまとめていらして、学芸員の方に感謝です。徳川昭武さんの写真も多くあり、前のMCRで事前に見ておけたので今回は関連して学ぶこともできたので良かったです。
- ・思っていた以上に楽しめました。戦時下の松戸の写真から想像し、心が苦しくなりました。そういうときがあったことを忘れてはならないなど改めて思いました。
- ・学芸員の方の説明がありますとやはり見る視点が変わっていいですね。企画展にはまりましてお時間が足らなかったのも、主人や娘とまた来たいです。本日はありがとうございました。

